

工房の日々 ～ 工房内就労 ～

①スライド作成

先月の下旬、市内の NPO 団体より、当工房の協力団体である障害者情報ネットワーク尼崎に、プレゼンテーションで使用するスライドの作成依頼がありました。

その仕事を工賃仕事として情報ネットワークより、請け負ったのですがまだ登録所員の中には、スライドを作成する「PowerPoint」の研修課程まで進んでいる所員はいないので、所員さんに依頼主から送られてきた手書きの原稿を Word のテキスト化にしてもらい、スタッフが PowerPoint でスライドにして納品することになりました。

前々月号(5月号)で紹介した工房近所の酒店の仕入ノートへのデータ入力もそうですが、「データ入力」は単純作業と私たちも含めて思いがちなのですが、手書きの原稿やデータを Word や Excel にデータとして入力していくことは、かなり細かい作業で中には読みにくい字や読めない漢字も多少あり、その度にテキストの入力作業をしてくれた所員さんは、一苦労も二苦労をしながら入力されていました。

所員さんが手書きの原稿を Word のテキスト化にしてくれたお陰で、後の作業(実際に PowerPoint を使って、スライドにする作業)を引き受けたスタッフも短時間で作業をすることができたようです。

実際、PowerPoint を使ってスライドを作成して製品にすることは、まだ難しいのですが Word や Excel のデータ入力なら、たいていの所員さんはできるので次回そのような工賃仕事の依頼があれば、まだ一度も工賃仕事をお願いしていない所員さんをお願いしたいと思っています。

②新聞記事要約・ホームページ更新作業

障害者作業所などの工賃倍増や障害者の IT 力の発展のために、障害者福祉施設などに古くなったリユースパソコン(当工房も開所時、3 台のリユースパソコンを寄贈して頂きました。)を寄贈するなどの社会貢献事業をされている大阪ガス子会社のオーガス総研から情報ネットワークに時折、社会貢献事業のホームページ「はじまるくんひろば(<http://www.ogis-ri.co.jp/extra/hajimarukun/index.html>)」の更新作業や「はじまるくん」関連の新聞記事の要約仕事の依頼があります。

新聞記事要約やホームページ更新作業の一部分を情報ネットワークから請け負って、工賃仕事としてさせて頂いています。

新聞記事要約の仕事は、開所した頃より 1 人の所員さんが継続して、担当してくれていて、いつも新聞記事の要約の仕事が来ると頭を抱えながら考え、要約した新聞記事の文章を Word で入力されています。

ホームページ更新作業は、まだ残念ながらインターネットの仕組みやホームページの HTML 言語が分かり、ホームページの更新作業ができる所員は 1 人もいなく、今は更新作業も更新作業後の校正作業もスタッフがしまっていることが実態です。

今後は現行の研修に加え、ホームページや名刺作成・PowerPoint などの工房内就労の狙い手になる人材の育成にもなるような研修にも取り組む必要があると感じている今日この頃です。

7 月・8 月の日程

7/9(月) 納涼カラオケ大会

13:00～15:00

※美味しいスイーツやビールを頂きながらカラオケを楽しみました。

8/10(金)～8/19(日) 夏期休業

※所員・スタッフの心身ともにリフレッシュの図るために少し長め夏期休暇を頂きます。



須磨水族園に行ってきました・・・

先月18日に月に一度の工房内レクで須磨水族園に行ってきました。

当日は、JR立花駅に10:30に集合・出発し12:00に現地集合の所員さんと水族園の入口で待ち合わせをしました。

梅雨の時期に関わらず、少し曇りがちだったものの雨の心配もなく、汗ばむほどの陽気でした。

水族園に到着後、館内の魚を各自、デジカメや携帯を片手に思い思いの「さかな」たちの写真を撮りながら、見て回りました。

その後、各自レストランや持参したお弁当で昼食をとり、「イルカ」のショーまでは自由行動とし、水族園内にあるお土産屋さんを回ったり、ラッコ館やペンギン館を見て回ったりして、それぞれ思い思いの時間を過ごし水族園を満喫することができました。



イルカライブショーでは、4匹のイルカ達がフラワープ潜り・フラワープ回しやダイナミックなジャンプなどの演技を20分間に渡って楽しませてくれました。

私たち工房のメンバーは、「イルカがジャンプしている瞬間をいい具合で撮りたい」という一心で、私も含めてみんなゆっくりイルカショーを觀賞する暇がないほどデジカメや携帯のシャッターを押すのに必死でした。

帰り際に、少し休憩をしながらみんなで互いに携帯やデジカメで撮った画像を見せ合い、帰りの路に着きました。



陶芸品は如何ですか・・・

当工房では、ふれあい事業の一環で、登録所員以外に「ふれあいパソコン教室」として、「パソコンに興味があって初歩から習ってみたい」「パソコンの技術を磨いてスキルアップを図りたい」と思われている地域の方々



マグカップ1個 800円

障害をもつ仲間に、工房の研修機能を有料(1回500円)で開放し、登録所員さんたちと学び合っています。

その有料通所生の中に、隔週の木曜に神戸の北区より片道約2時間かけて通われている城取さんがおられます。



マグネット1個 100円

城取さんは、日頃は神戸の長田区にある陶芸品の制作活動をされている「地域活動支援センターピータンハウス」に通所されており、「いくいくは、ピータンハウスの機関誌やピータンハウスの商品カタログをWordやイラストレーターを使って作ってみたい」と昨年の夏頃から来られて、Wordやイラストレーターを中心に毎回熱心に研修をされています。

先日城取さんより、「パソコン工房でピータンハウスの陶芸作品を展示販売してくれないか」という依頼があったのですが、陶芸作品を展示するようなギャラリー的なスペースがないなどの理由で断らせて貰いました。

ピータンハウスも理事長も施設長も障害者が主体になってされていたり、地域住民向けの陶芸教室をされたり当工房と共通点を多く持っている地域活動支援センターなので実際、工房に商品を置いて展示販売することはできないのですが、せめて当誌で紹介することにより「ピータンハウス」の広報につながればと思い、ご紹介させていただきます。

ピータンハウスではマグカップやマグネットの商品以外にも、お皿・箸置き・小鉢などの作品も多く生産されているようで、結婚式のプレゼントなどのオーダーメイドの商品も制作して頂けるみたいです。

興味がある方・陶芸作品の購入を希望される方はピータンハウス TEL (078)736-1776 までお問い合わせ下さい。